

新型コロナウイルス感染症に係る今後の村内生活・経済活動の対応について

〔追記〕 ははじま丸の対応について

2020年6月9日

小笠原村では、5月22日に「国内の感染リスクが大幅に減少し、村民の協力のもとに村内の感染リスクをさらに減らし、かつ一方で日々刻々変化する状況に迅速に対応する姿勢を持ちながら、段階的に小笠原村における社会生活、経済活動を再開する。」ことを基本的な考え方として、

6月は来島自粛、上京自粛を継続し、7月以降について収束傾向がさらに進んだ場合は、400人前後を上限とした来島者の受け入れ態勢を構築することとしました。

さらに、伊豆諸島開発(株)との協議を行い、ははじま丸の新型コロナ対策として、乗船者数は100名前後を上限に設定し、7月以降運航していただくこととなりました。座席や棧敷席の人と人の間隔をあける対応をしてまいります。

このため、特に混雑の想定されるおがさわら丸への接続便（おがさわら丸入港日の父島から母島への船便、また出港日の母島から父島への船便）については、できるだけ父島・母島間の移動のみの利用を避けていただくようお願いいたします。

お問い合わせ 小笠原村総務課 TEL 04998-2-3111